幸せはこぶマイバンク よなごしんきん

News Release

２０２６年１０月２０日

米子信用金庫

株式会社ミヨシ産業とのシンジケートローン契約締結について

米子信用金庫は、株式会社ミヨシ産業（以下、同社）とシンジケートローン契約を締結しましたのでお知らせします。

本ローンの資金は、同社の新社屋建設資金に使われます。新社屋はＺＥＢ認証を取得したうえ、ライブオフィスとして公開することで、直交集成板（以下、ＣＬＴ）*1 をはじめとするエンジニアリングウッド*2 を活用した木造建築の需要を喚起することを目指し、地球温暖化防止・気候変動対策につながる取り組みとなります。

当金庫では、ＳＤＧｓ達成に向けた取り組みを積極的に行うとともに、持続的な地域社会の実現に貢献する取り組みを進めてまいります。

＊1　直交集成板（CLT…Cross Laminated Timber）：木の板を繊維方向が直交するように積層接着した板

＊2　エンジニアリングウッド：木材を原材料に、設計段階で定められた要求水準（強度、耐震性、耐火性等）を満たすよう設計・品質保証されて工場で生産された木材製品

記

１．企業概要

企業名	株式会社ミヨシ産業（代表取締役　谷野 利宏）
所在地	鳥取県米子市両三柳２３６０－８
主な事業	建築材料販売および施工/ＣＬＴプレカット事業

同社は県産材の利用や鳥取県独自の住宅性能基準「ＮＥ-ＳＴ」*3 の活用などを通じ、地域の林業・製材業の振興に取り組んできました。また、グループ会社である株式会社鳥取ＣＬＴを通じてＣＬＴの製造・販売等を行い、非住宅分野を含む木材需要の創出にも取り組んでいます。

＊3　NE-ST：鳥取県が独自に設けた、家の「断熱」と「気密」の性能基準で、「Next-Standard」の頭文字

２．本件の概要

契約日	２０２６年９月３０日
アレンジャー	株式会社山陰合同銀行
参加金融機関	米子信用金庫、株式会社脱炭素化支援機構、株式会社日本政策金融公庫、株式会社商工組合中央金庫、株式会社鳥取銀行、株式会社島根銀行
資金使途	新社屋および倉庫建設資金
温室効果ガスの排出削減・吸収等の観点	• ＣＬＴを活用した木造建築の採用により、一般的な鉄骨造と比べて建設時のＧＨＧ排出量削減に貢献。 • ＺＥＢ認証取得を目指しており、高い省エネ性能により運用時のＧＨＧ排出量削減が期待される。 • 木造建築として、木材使用量に応じた炭素貯蔵に寄与。
経済と環境の好循環の観点	• ＣＬＴの活用により、中大規模・非住宅分野での木材需要創出や新たな産業分野の拡大に貢献。 • 地元木材を活用し、地元建設企業等が参画することで、地域内の資金循環や技術・ノウハウの蓄積が期待される。 • ＣＬＴなど木質材料の活用を発信する拠点となり、地域経済や林業、木造建設分野の持続可能な発展に寄与。

～スキーム図～



以　上

≪本件に関するお問い合わせ≫
総合企画部　ＴＥＬ：０８５９－３３－５６０１